

- Q1. 利用者の口腔ケアの際、手袋を着用しているが、ケア後、手袋の交換は毎回必要か？手袋を装着したままで手指消毒をしているが、効果はあるか？
- Q2. 手袋の患者は一利用者（患者）毎か？
- Q3. 訪問看護で疥癬や疥癬疑いの利用者をケアする時は、使い捨てのエプロンや手袋を使用している。訪問先でユニフォームを着替えて、ビニール袋に密封して持ち帰っている。この対策でよいのか？
- Q4. 自立支援目的で、利用者自身に手洗いをしてもらっている。高齢者が多いため、石けんで手を洗う習慣がない。水で手を洗うよりアルコール手指消毒剤の使用を推奨した方がよいのか？
- Q5. N95 マスクはどれぐらい使い回しできるのか？1年前に1回だけ使用したマスクを保管しているが、使っても大丈夫か？
- Q6. ノロウイルス疑いの利用者が廊下を通過する場合、その周囲にいる利用者にマスクを着用してもらっているが、行う必要があるのか？（発症者はマスク着用）
- Q7. オムツ交換時に、利用者ごとに手袋を交換ができていない。手袋の上から手指消毒剤を擦り込んでいる。講義では、手袋を毎回交換するように言われたが、消毒ではいけないのか？
- Q8. オムツ交換時に、手指消毒剤はいつ使用するのか？
- Q9. ケアワーカーが吸引ビンを洗浄しているが、マスクを着用する必要があるのか？
- Q10. オムツ交換時に利用者の気持ちを配慮（手袋をすると、利用者さんを汚いものとして扱っているように思われてしまう）し、素手で行っているがよいのか？
- Q11. 吸引時にエプロンを使用されているスライドがあったが、必要なのか？
- Q12. 手袋は必ず両手に装着しないとイケないのか？

Q1.

**利用者の口腔ケアの際、手袋を着用しているが、ケア後、手袋の交換は毎回必要か？手袋を装着したままで手指消毒をしているが、効果はあるか？**

A1.

手袋は利用者毎に毎回交換します。通常、他人の口の中に触れた手袋で、自分の口に触れられることを考えると、感染予防の前に、気持ちのよいものではないと思います。

また、手袋を装着したままの手指消毒は、消毒が十分にされない、手袋が劣化するなどの理由で効果がありません。手袋に唾液などが付着した状態で手指消毒をしても意味はないため、必ず毎回交換することが必要です。

口腔内には、口腔常在菌の他、MRSAなどの耐性菌を保菌していることもよくあるので、注意が必要です。

Q2.

手袋の患者は一利用者（患者）毎か？

A2.

手袋は患者・利用者毎に交換します。また、同じ患者でもケア内容（処置内容）や部位が変わるごとに、手袋を交換します。

使用前も後も、手袋をしたまま、患者・利用者の周囲環境に触れないようにしましょう。

**Q3.**

訪問看護で疥癬や疥癬疑いの利用者をケアする時は、使い捨てのエプロンや手袋を使用している。訪問先でユニフォームを着替えて、ビニール袋に密封して持ち帰っている。この対策でよいのか？

**A3.**

疥癬・疥癬疑いの利用者に接する時に、ディスポのエプロンや手袋を着用されているのであれば、ユニフォームを着替える必要はありません。ユニフォームが眼に見えて汚染された場合は、着替える必要があります。疥癬には通常疥癬と角化型疥癬（ノルウェー疥癬）があります。通常疥癬の場合は、床や椅子についたヒゼンダニは死んでしまいます。床に落ちたヒゼンダニから感染することはほとんどありません。

**Q4.**

自立支援目的で、利用者自身に手洗いをしてもらっている。高齢者が多いため、石けんで手を洗う習慣がない。水で手を洗うよりアルコール手指消毒剤の使用を推奨した方がよいのか？

**A4.**

手洗いとは石けんを使用した手洗いでしょうか？水で手洗いをされているのであれば、石けんも使用して手を洗うことを指導した方がいいです。アルコ

ールが効かない菌やウイルスがいることを忘れてはいけません。

冬季に流行する感染性胃腸炎の原因となるノロウイルスは、アルコールが効きにくいとされています。手指消毒剤のみの使用では、効果的とは言えません。

訪問看護などでスタッフが手洗いする環境がない場合は、手指消毒剤を使用することをお勧めします。

**Q5.**

**N95 マスクはどれぐらい使い回しできるのか？1 年前に 1 回だけ使用したマスクを保管しているが、使っても大丈夫か？**

**A5.**

マスクは使い捨てにすることが基本ですが、**N95** マスクの場合は汚染されたり濡れたりしなければ、使い回しをしている施設が多いです。保管する場合は、

湿らないように紙袋に入れて保管したほうがよいとされています。

どれぐらいの期間使用できるかの基準はありません。

1 年前に使用されたマスクが、今も性能を保っているかは保証できません。感染予防というより、1 年前に使用したマスクを再使用するのには衛生的にどうかと思います。

**Q6.**

ノロウイルス疑いの利用者が廊下を通過する場合、その周囲にいる利用者にマスクを着用してもらっているが、行う必要があるのか？（発症者はマスク着用）

**A6.**

ノロウイルスの感染経路は糞口感染（ウイルスが口から入ることで感染する）です。発症者がマスクを着用されているのであれば、直接接触しない周囲の利用者がマスクを着用する必要はありません。  
マスク着用よりも、手洗い徹底の方が重要です。

**Q7.**

オムツ交換時に、利用者ごとに手袋を交換ができていない。手袋の上から手指消毒剤を擦り込んでいる。講義では、手袋を毎回交換するように言われたが、消毒ではいけないのか？

**A7.**

利用者ごとに手袋を交換することが必要です。手袋の上から手指消毒剤を擦り込んでも、手袋が劣化するため消毒効果は期待できません。

手袋は破れたり、ピンホールが開いている場合もあるため、利用者ごとに交換しないと職員の手の汚染は防止できません。つまり、二次感染を予防できないこととなります。

Q8.

オムツ交換時に、手指消毒剤はいつ使用するのか？

A8.

オムツ交換後に手袋を外し、新しい手袋を装着する前に手指消毒剤で消毒します。

手袋を着用していても手が汚染されたり、汚染した可能性がある場合は、手指消毒ではなく手洗いをを行うことを推奨されています。

**Q9.**

ケアワーカーが吸引ビンを洗浄しているが、マスクを着用する必要があるのか？

**A9.**

洗浄時に水しぶきなどが飛び、眼や口・鼻の粘膜の汚染や衣服の汚染が考えられるため、器材洗浄時は、手袋+エプロン+サージカルマスク（+ゴーグル）を着用する必要があります。

病院ではディスポエプロンを使用している施設が多いですが、施設では洗浄用のエプロンを使用する方法も検討してはどうでしょうか。

**Q10.**

オムツ交換時に利用者の気持ちを配慮（手袋をすると、利用者さんを汚いものとして扱っているように思われてしまう）し、素手で行っているがよいのか？

**A10.**

標準予防策の考え方にに基づき、排泄物に触れるまたは触れる可能性がある時は、手袋を着用する必要があります。オムツ交換時は手袋を着用し、利用者ごとに交換します。

病院では、点滴や採血時にも手袋を着用しています。処置時に手袋を着用することが当然で、患者から「手袋をされると汚い物に触るようだ・・・」と言われることはないと思われます。施設に入所される方は病院での入院歴がある方がほとんどのため、手袋を着用しての処置に抵抗がないと考えます。何のために手袋を使用するのかをしっかりと考える必要があります。

また、爪の間に入った便などは通常の手洗いでは落ちにくいため、手袋を着用する必要があります。

**Q11.**

吸引時にエプロンを使用されているスライドがあったが、必要なのか？

**A11.**

吸引時は、手袋＋エプロン＋サージカルマスク（＋ゴーグル）を使用する必要があります。眼に見えないしぶきが飛んでいる可能性があるため、ユニフォームの汚染を防止するためにエプロンの着用が必要です。エプロンは単回使用（使い回ししない）が原則です。

**Q12.**

**手袋は必ず両手に装着しないとイケないのか？**

**A12.** 手袋は両手に装着しケアすることが基本です。感染管理の立場から片手で良いということは勧められません。

手袋を片手のみで行えるといっても、必ずケア後は手指衛生を実施してください。